



CARL HANSEN & SØN

カール・ハンセン&サン 新製品情報

ハンス J. ウェグナー「CH621 スウィベルチェア」復刻

2025年11月1日（土）より販売スタート



1908年創業 デンマーク王室御用達家具メーカー カール・ハンセン&サン（Carl Hansen & Søn）は、ハンス J. ウェグナーが1948年に発表した「CH621 スウィベルチェア」を復刻し、2025年11月1日（土）より販売を開始します。

美と人間工学を完璧なバランスで融合するウェグナーのユニークな才能の証とも言えるこの椅子は、カール・ハンセン&サンのコレクションにおける初の回転式椅子として復刻される運びとなりました。

生涯で500点近く椅子をつくり出し、「マスター・オブ・ザ・チェア」とも呼ばれたハンス J. ウェグナーは、デンマークで最も創造的で革新的、かつ多作なデザイナーのひとりです。

ウェグナーは、生涯に、わずか数点の回転椅子を手掛け、そのいずれもが現在では非常に価値のある貴重なコレクターズアイテムとなっています。そのひとつである「CH621 スウィベルチェア」を、当初の発売から75年以上を経て、世界中のデザインファンにお届けします。

「CH621 スウィベルチェア」のデザイン

インダストリアルデザインを感じさせる本作は、シート、アーム、バックレストにオーク材、ファブリック、レザーを使用し、艶消しステンレスのすっきりとしたフレームが、全体にソフトな印象を与えています。

発売当初のバージョンでは、使用者がシートを回転させ、スピンドルで高さを調整する必要がありました。今回の復刻にあたり、スピンドルに代わり空気圧リフトシリンダーを操作する最新の高さ調整レバーを採用し、さらに使いやすいデザインとなりました。

さらに、現代の安定性基準を満たすため、オリジナルの4つのキャスターに代わり5つのキャスターを装備しました。艶消し仕上げのステンレス製のカスタムキャスターがインダストリアルな美しさを一層引き立てます。

「CH621 スウィベルチェア」の座り心地

ハンス J. ウェグナーは、フォルムと機能に加えて、デンマークで初めて人間工学にも焦点を当てたミッドセンチュリー・デザイナーのひとりでした。

ウェグナーは、生涯を通じて、医師や生理学者の協力を得ながら、理想的な腰のサポートや座位姿勢を実現する椅子の開発に取り組み続けました。ウェグナーのデザインした椅子には、さまざまな角度や傾きが見られますが、これは彼の試行錯誤による成果を物語るものです。

カール・ハンセン&サン CEO /3世代目オーナー クヌード・エリック・ハンセンのコメント

「ハンス J. ウェグナーは、史上最高の家具デザイナーの一人であったと言っても過言ではありません。ウェグナーは機能と美に対して独自の哲学を持っており、私たちはその遺産をこれほど多く継承できていることを、非常に誇りに思っています。

そして、私たちは長年にわたり、ウェグナーの「CH621 スウィベルチェア」をコレクションに加えたいと考えていました。このたび、世界中のお客様にこのシンプルで美しいチェアをご紹介できることを大変嬉しく思っています。」



製品情報

製品名 CH621 スウィベルチェア | CH621 Swivel Chair

参考小売価格 442,200円 (税込) より

サイズ (cm) 座面高 (調整可能) 45~54、全高 (調整可能) 75.5~84.5、奥行きφ61、幅60.5

素材 FSC®認証オーク (FSC C135991)、レザーまたはファブリック
艶消し仕上げのステンレススチール、TPE (カーペットや硬い床でも使用可能)

高解像度画像はこちらからダウンロードいただけます。

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/738575889970513>

LOOK BOOK ははこちらからダウンロードいただけます

[JP_CHS_Look-Book_CH621-Swivel_Chair.pdf](#)



Hans J. Wegner (ハンス J.ウェグナー) プロフィール (1914 – 2007)



数多くの名作を残し、20世紀を代表する才能あふれる家具デザイナーのひとり、ハンス J.ウェグナーはデンリッシュデザインの海外進出に大きな役割を果たしたほか、1950年、60年代には一般の人々がそれまで抱いていた家具へのイメージを一掃するような家具を次々と発表し、人々に大きな影響を与えました。椅子のデザインを追求し、500以上のデザインをしていることから、椅子の巨匠としても知られます。構造的にも意匠的にも完璧と言える接合部が、ウェグナーデザインの特徴となっていますが、これはウェグナーの素材への探究心と木材に対す深い造詣があるからこそ実現できたデザインと言えます。またミニマリストでオーガニックなフォルムもウェグナーデザインの大きな特徴となっています。

1914年、靴職人を父にデンマークとドイツの国境の町、トゥナーに生まれました。家具職人H.F. スタルベアグの元で家具を学び、17歳で家具職人の資格を取得。初めてデザインを経験したのもこの工房でした。20歳でコペンハーゲンに移り、1936年から1938年まで工芸スクールに在籍し、その後デザイナーとしての活動を開始しました。

1940年、ウェグナーはアルネ・ヤコブセンとエリック・ムラーが担当する、オーフス市（デンマーク第二の都市）市庁舎の建築プロジェクトに参加し、そこに納める家具をデザインしました。またデンリッシュデザイン界に大きな貢献を残した家具工房、ヨハネス・ハンセン社との共同作業もこの年に始まりました。

1943年 自身のデザイン事務所を開設し、1944年 中国の明朝時代の椅子に影響を受けたチャイナチェアシリーズの最初の作品となる椅子をデザインしました。このチャイナシリーズの延長線上に生まれたのが1949年にデザインされたCH24（Yチェア）です。Yチェアは、カール・ハンセン＆サン社で翌年の1950年から生産され、今日ウェグナーの最も成功をおさめた椅子となっています。

ルニング賞（1951年）、第8回国際デザイン賞（1997年）はじめ、デザイン界における各種の賞を数多く受賞しています。また、デンマーク王立芸術アカデミーの名誉会員（1995年）、英国王立美術大学からは名誉学士号（1997年）が贈られて、その作品はニューヨークのMOMAからミュンヘンのディ・ノイエ・ザムルングまで、世界中の著名な美術館でコレクションされています。2007年1月、92歳で他界しました。

プロフィールの詳細は下記よりご覧いただけます。

https://presscloud.com/file/37/376365555870643/JP_Hans_J_Wegner_designer_profile.pdf

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン＆サン ジャパン株式会社

Head of Marketing & Communications, Japan マーケティング・コミュニケーション部門責任者
阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン＆サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405

製品に関するメディア掲載時のクレジットは下記記載をお願いいたします。

カール・ハンセン＆サン 東京本店/カール・ハンセン＆サン大阪 <https://www.carlhansen.com>

もしくは

カール・ハンセン＆サン 東京本店 TEL : 03-6455-5522